

(別紙4(2))

## 目標達成計画

事業所名:グループホームひまわり21岱明

作成日:平成 21 年 12 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	日常的な外出支援について、季節行事や系列のデイサービスの活用はやっているが、個別的に希望を取り入れた外出が少ないと感じている。家族の支援も受けながら外出回数を増やしたい。	①外出希望時その時か、翌日には外出出来るようにする ②家族の支援を依頼する	①短時間でも出かけるようにする ②入居者3名 スタッフ1名で出かける ③家族への支援依頼をする	6ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援について終末期の介護は必要と認識できているが、スタッフ全員が対応できる状況になく、家族と十分話し合いを持ち、スタッフ全員の力量を上げ、統一したケアを行えるようにする。	①スタッフ全員が平均した力量を身につけることが出来る	①終末期介護研修を行う 平成22年1月から奇数月に行う ②法人の終末期ケア(看取り介護)について学習し、全員が周知できるようになる	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。